

---

瑛一 西口

# 強みの洞察とアクション計画作成のためのガイド

サーベイの完了日: 10-03-2018



ドン・クリフトン

強みの心理学の父でありCliftonStrengthsの開発者

# 瑛一 西口

サーベイの完了日: 10-03-2018

## 上位5つの資質

1. 原点思考
2. 最上志向
3. 慎重さ
4. 目標志向
5. 調和性

---

## このガイドの内容

### セクションI: 意識

上位5つの各資質について共有する資質の簡単な説明

独自の強みの洞察（上位5つに同じ資質を持つ他者よりあなたが卓越している点についての説明）

自分の才能に関する意識を高めるためにあなたが答えるべき質問

### セクションII: 活用

上位5つの各資質に関する10のアクション（行動）のアイデア

自分の才能を活用できるようにするためにあなたが答えるべき質問

### セクションIII: 達成

上位5つの各資質はどのように「響く」かについての例 -- 上位5つに同じ資質を持つ他者からの実際の引用

目標達成に向けて自分の才能を活用できるようにするための対策

## セクションI: 意識

---

### 原点思考

#### 共有する資質の説明

原点思考という資質を持つ人は、過去や原型について考えるのが好きです。過去を調べることで、現在を理解します。

#### 独自の強みの洞察

あなたが卓越している点は？

あなたは本能的に、過去の出来事やそれに絡む重要人物についての読書を心から楽しめます。過ぎ去りし日々に関する知識を蓄積することで、今後数か月、数年、数十年で直面しそうな機会や落とし穴をいくつか予測することも多いでしょう。多くの場合、あなたは、大規模な戦争について読みたいと思っています。このテーマは退屈で無関係だと思っている人もいますが、あなたは非常に魅力を感じています。あなたは、世界的な紛争について読んだ時はいつも、もっと情報を集めなくてはならないという気持ちになります。1冊の本や1つの記事が、あなたを別の本や記事に次々と誘い込んでいきます。あなたは、書物のページ上であなたの目の前に人間のドラマが展開していくのを体験します。強みによって、あなたは、今日の人々や出来事に与えた影響を理解するために、歴史的イベントを調査することがあります。過去に起こった出来事を知ることは、現在の状況や特定の個人の行動を理解するのに役立つでしょう。おそらくあなたは、歴史上重要な出来事や人物にたいへん興味を持っています。世界規模の紛争に関する情報はあなたを魅了します。生まれながらにして、あなたは、過去に起こったことを解明することによって、将来のビジョンを作り出します。あなたは、出来事の「何が」、「いつ」、「誰が」、「どこで」、「どのように」、「なぜ」を理解しようと努めます。あなたは、物事を正しく見ることができるようになるため、事実のフレームワークを作成しようと心掛けています。

#### 質問

1. 独自の強みの洞察を読んだときに、どの語句、文言が印象に残りますか。
2. この洞察にあるすべての才能のうち、あなたが他者から最も認めてもらいたいと思う才能はどれですか？

Depending on the order of your themes and how you responded to the assessment, some of your themes may share identical insight statements. If this occurs, the lower ranked theme will not display insight statements to avoid duplication on your report.

## 最上志向

### 共有する資質の説明

最上志向という資質を持つ人は、強みを利用して、平均的ではなく最高の水準を、個人ないしは集団において追求します。単なる強みを最高レベルのものに変えようとします。

### 独自の強みの洞察

#### あなたが卓越している点は？

多くの場合、あなたは、自分の欠点より才能について考える時間の方が長いでしょう。あなたは、ミスや失敗に遭遇したときは、限界についてじっくり考えることがあります。あなたは、自分とは別の誰かになろうとするより、自分にない才能を持つ人に協力してもらい、お返しに自分の才能を提供することがあります。あなたは本能的に、自分の才能をフル活用しています。そうやって目標へ向かって進みます。生まれながらにして、あなたは、自分が多読家であると信じているでしょう。あなたは資料を読まなければならないからではなく、読みたいから読みます。あなたはその過程で、自然にさまざまな分野やお気に入りのトピックについて、多数の事実、データ、情報、背景、または洞察を蓄積します。強みによって、あなたは、結果を生み出すためにあなたの才能を使うことができるプロジェクト、課題、または作業を選択します。独立して働けるチャンスを積極的に求めています。単独で仕事することが許されたときのほうが、作業がずっとはかどることをおそらく認識していることでしょう。持っている才能によって、あなたは、意識して人と個人的に親しくなるようにしています。それぞれの人に、個性や興味、長所などを発見します。その人の優れた結果の原動力となるものがわかれば、その人が成功できる役割に配置することができます。あなたは、ある人に有効な手段が、他の人には有効でないことを認識しています。

### 質問

1. 独自の強みの洞察を読んだときに、どの語句、文言が印象に残りますか。
2. この洞察にあるすべての才能のうち、あなたが他者から最も認めてもらいたいと思う才能はどれですか？

Depending on the order of your themes and how you responded to the assessment, some of your themes may share identical insight statements. If this occurs, the lower ranked theme will not display insight statements to avoid duplication on your report.

## 慎重さ

### 共有する資質の説明

慎重さという資質を持つ人は、決定や選択を行う時に細心の注意を払います。あらゆる道のりには、危険や困難が待ち受けていると考えています。

### 独自の強みの洞察

#### あなたが卓越している点は？

多くの場合、あなたは、友人を慎重に選びます。あなたは、選び抜いた人と近くて親密な関係を育てることで満足感を得ます。友人と呼べる人の数が多いことより、質の良い関係を持つことの方があなたにとってはずっと重要です。強みによって、あなたは、親密な情報やプライベートな情報を明かすような会話には、参加せず、黙っている傾向があります。通常、話題を変えようとします。あなた自身や他の人の子育て、経済状態、問題、体調、精神的健康などについて議論されているとき、うまく話題を変えられないと、席を外すことがあります。あなたは本能的に、遠慮がちな性格かもしれません。ときどき、あなたは、自分の言動を注意深く検討します。あなたが他の人に議論を始めさせるのは、そのせいでもあります。あなたはおそらく、他の人の話を聞く方が好きです。その結果、特定の人の考えや感情がわかります。あなたは、自分が面白い経験をたくさんしていても、他の人に話さないようにしています。おそらくあなたは、人の輪から離れて一人になって考えると、適切な成果を出せることもあるようです。あなたは、改善すべき点や、より完璧にすべき点を検討しているのかもしれませんが。生まれながらにして、あなたは、おそらく読書を楽しんでいるでしょう。それは、読書が自分のこと以外に多くの話題を提供してくれるからです。あなたは性格的に、自分や他人の個人生活を詮索する（詳しく調べて情報を得る）よりも、考えを話し合うことを好みます。

### 質問

1. 独自の強みの洞察を読んだときに、どの語句、文言が印象に残りますか。
2. この洞察にあるすべての才能のうち、あなたが他者から最も認めてもらいたいと思う才能はどれですか？

*Depending on the order of your themes and how you responded to the assessment, some of your themes may share identical insight statements. If this occurs, the lower ranked theme will not display insight statements to avoid duplication on your report.*

## 目標志向

### 共有する資質の説明

目標志向という資質を持つ人は、目標を定め、その目標に向かってまい進し、目標達成に必要な修正を行うことができます。優先順位をつけてから、そのとおりに行動します。

### 独自の強みの洞察

#### あなたが卓越している点は？

おそらくあなたは、特定の活動、仕事、計画などの目的や意図の明確化に強みを発揮するようです。目標の確定が必要な場合、あなたの知識と洞察に裏付けられたコメントを求める人もいるでしょう。あなたの持つ才能、知識、スキルのおかげで、あなたの専門性が必要とされるような目標に関する議論に招かれることもあるでしょう。強みによって、あなたは、ときどき、個人的なまたは仕事上の特定の目標を達成するためにがんばります。これには、昇給、昇進、学位の取得、あなたが価値を置くものの取得、または認証プログラムの完了などが含まれますが、これに限るものではありません。おそらく地位に関する挑戦には、他の人と比べてよりいっそう意欲的になるでしょう。生まれながらにして、あなたは、今後数か月、数年、あるいは数十年で達成したいことに注意を向けます。可能性を考える人たちと一緒に時間を過ごすだけで、あなたの熱意が増します。あなたは本能的に、自分の全神経を目の前の作業や課題に集中させます。活字のページやコンピューターの画面で読んだ内容を理解する時間をあなたがたっぷり取る理由がここに見て取れます。勤勉さ、粘り強さ、集中力があなたの他の人と分かち合える3つの特質です。持っている才能によって、あなたは、金銭的なデータを評価することで、目標の達成度を追跡する傾向があります。経済的な健全性が人生観に影響することがあります。お金は人生を楽しむための物を買えると思います。したいことをするための資金が不足すると、仕事をもう少し一生懸命にする傾向があります。

### 質問

1. 独自の強みの洞察を読んだときに、どの語句、文言が印象に残りますか。
2. この洞察にあるすべての才能のうち、あなたが他者から最も認めてもらいたいと思う才能はどれですか？

Depending on the order of your themes and how you responded to the assessment, some of your themes may share identical insight statements. If this occurs, the lower ranked theme will not display insight statements to avoid duplication on your report.

## 調和性

### 共有する資質の説明

調和性という資質を持つ人は、意見の一致を求めます。意見の衝突を嫌い、異なる意見でも一致する点を探ります。

### 独自の強みの洞察

あなたが卓越している点は？

おそらくあなたは、主要な概念、提案、理論を検証する機会を歓迎することがあるでしょう。特定の仲間内、同僚、学友、同業者と話をするようです。口に出して考えを伝える機会を全員に平等に与えることもあります。あなたが惹かれるのは現実的で実際的な提案をする人です。生まれながらにして、あなたは、たまに、成功が実証されている計画、考え、スキルなどを探すことがあります。あなたは、ある種の人たち、特に互いに反目し合っている（対立しているまたは争い合っている）人たちと、自分の実践的な洞察を共有することに熱心なようです。あなたは、彼らの一部が対立の立場から一般的な見解という一致の立場に変わるように手助けできるはずです。あなたは、一部のグループ内や特定の人々の間に、落ち着きや平穏をもたらす方法を探し続けるかもしれません。持っている才能によって、あなたは、まず他の人に意見を求め、その意見を聞いてから、自分の見解を披露することがあります。あなたは本能的に、自分の考えが健全で、行動が正しく、対応が適切であると保証してくれる専門家に感謝することがあります。強みによって、あなたは、ある人々が特定の個人やグループを特別扱いすると、異議を唱えることがよくあります。あなたは、彼らが個人を傷つけるような偏見を示すと、同じように腹を立てるようです。あなたは、適切な防御策を構築するために事実を集めるかもしれません。聞き手の観点を丁寧に考慮するため、あなたのプレゼンテーションは効果的であるかもしれません。あなたは対立を避けようとはしますが、人と人とが会話を立て直すための唯一の方法が、対立である時もあることを知っているでしょう。

### 質問

1. 独自の強みの洞察を読んだときに、どの語句、文言が印象に残りますか。
2. この洞察にあるすべての才能のうち、あなたが他者から最も認めてもらいたいと思う才能はどれですか？

Depending on the order of your themes and how you responded to the assessment, some of your themes may share identical insight statements. If this occurs, the lower ranked theme will not display insight statements to avoid duplication on your report.



---

## 質問

1. この情報は、あなた独自の才能に関する理解を深める上で、どのように役立ちますか？
2. この理解をどのように利用すれば、あなたの役割の付加価値を高めることができますか？
3. この知識をどのように活用すれば、あなたのチーム、ワークグループ、部門の付加価値を高めることができますか？
4. この理解は、あなたの組織の付加価値を高める上で、どのように役立ちますか？
5. このレポートの結果として、明日、あなたが異なる方法で行うことは何ですか？

## セクションII:活用

---

### 原点思考

#### アクション(行動)のアイデア:

プロジェクトで計画を立てる前に、過去のプロジェクトについても皆に知ってもらいましょう。「過去から学ばない者は、同じことを繰り返す運命にある」ことを理解してもらいましょう。

もし人に教える立場についているなら、ケース・スタディーを中心とした授業をしましょう。あなた自身は適切な事例を探すのに喜びを感じ、学生たちは先例から学べます。過去に対するあなたの理解は人が未来図を描くことにも役立ちます。

職場で語り継がれている話はないでしょうか。それを通じて組織文化を高めることができます。たとえば、過去最高の事例を象徴する話を集めたり、会社の歴史的な伝統を体現する人物の名前を冠した賞を提案したりするのもよいでしょう。

〈未来志向〉か〈戦略性〉の高い人とパートナーを組みましょう。「～になるかもしれない」ということに対する彼らの強い関心は、あなたが過去に埋没するのを押しとどめます。と同時に物事の背景に対するあなたの深い理解が、彼らの目を過去から学んだ教訓へと向けさせるでしょう。一緒に働くことで、より持続性のあるものを生み出すことができるでしょう。

変化を受け入れましょう。〈原点思考〉の資質が高いからといって、あなたは「過去に生きる」ことを求めているわけではありません。むしろ、積極的な変化を担う人として知られることができます。その背景にあった出来事に対する鋭い感覚によって、切り捨てることのできる過去と永続的な未来を築くために保持されなければならない過去を区別できるはずです。

将来「何ができるか」を人々が鮮やかに描けるように、これまでの成功を事実に基づいて比べてみましょう。現実に基づいたあなたの説明が人々の自信とやる気を生み出すでしょう。

将来の行動を予測するための最高の判断材料は過去の行動である、とあなたは認識しています。友人や同僚たちのどんな行動がいまの彼らの成功をもたらしたのかを調べることで、彼らが将来よりよい選択をするのを助けることができます。彼らの意思決定を全体の流れのなかに位置づけることができますのです。

歴史小説やノンフィクション、伝記などを読みましょう。いまを理解するための多くのヒントが得られるかもしれません。より明瞭に考えることができるようになるでしょう。

あなたがいま直面している問題と過去の事例や状況を比べてみましょう。何か共通するものが特定できれば、新たな視点やその問題に対する答えが見つかるかもしれません。

歴史観のある人をメンターに選びましょう。彼らの思い出を聞いていると、ひらめくものがあるはずです

#### 質問

1. これらのアクション項目のうち、あなたの心に響くものはどれですか？実行する可能性が最も高いアクションをハイライトしてください。
2. どのような方法でアクションの実行を決意しますか？今後30日間に実行する独自のアクション項目を書き出してください。

---

## 最上志向

### アクション(行動)のアイデア:

ひとたび、あなた自身の一歩の才能を発見したら、それに重点的に取り組んでください。スキルを磨きましょう。新しい知識を得ましょう。練習しましょう。いくつかの分野でその才能が強みになるように研鑽しましょう。

あなたにとって一番の才能を仕事以外でも使う計画を立てましょう。そうすることで、その才能があなたの人生に課された役割とどう関係しているのか、どう家族やコミュニティの役に立つのかを考えるのです。

問題を解決するという仕事が、あなたの熱意とやる気をそいでしまうかもしれません。トラブルシューティングや問題解決が得意なく回復志向のパートナーを探しましょう。あなたの成功にとっていかに必要な人であるか、その人に伝えてください。

成功から学びましょう。強みに目覚めた人とゆっくり時間を過ごしましょう。強みを活かすことがいかに成功につながるか、それを理解すればするほど人生により多くの成功をもたらすことができるでしょう。

なぜあなたが弱点を治すことよりも、すばらしい才能を磨くことに時間をかけているのか、その理由を人に説明しましょう。そうしないと、自己満足のための行動だと誤解される恐れがあります。

あなたが持っている〈最上志向〉の資質を、「壊れているものを探して直せ」という社会通念で抑圧してはいけません。組織やコミュニティのなかで機能している箇所を特定し、そこに力を注ぎましょう。あなたの能力のほとんどを卓越した部分の構築と拡大に費やしてください。

長期的な人間関係と目標に焦点を定め続けましょう。多くの人は短期的成功という手に取りやすい位置にある果実を摘むことからキャリアを構築しますが、あなたの〈最上志向〉の資質は、トップクラスにある可能性を真の永続的な宝に変えるときに最も活発になり、有効に働きます。

あなたの弱点を最小化する方法を考えましょう。たとえば、パートナーを見つける、弱点を支援する仕組みをつくる、自分の高い才能で弱い才能を補う、などです。

人の成功を助ける職務を探しましょう。コーチングやマネジメント、メンタリングをしているとき、人に教えているとき、強みに着目するあなたは、人々に利益をもたらしている自分に気づくでしょう。多くの人にとって自分の得意なことを見つけるのは難しいことなので、詳細に説明をして、彼らの優秀な能力に気づかせることから始めてください。

あなたやあなたのまわりの人たちのパフォーマンスを測る方法を考え出しましょう。測定することで強い部分

がはっきりわかります。強みをあぶり出す最善の方法は、常にすばらしいパフォーマンスを発揮している状態を見つけることだからです。

## 質問

1. これらのアクション項目のうち、あなたの心に響くものはどれですか？実行する可能性が最も高いアクションをハイライトしてください。
2. どのような方法でアクションの実行を決意しますか？今後30日間に実行する独自のアクション項目を書き出してください。

---

## 慎重さ

### アクション(行動)のアイデア:

あなたは生まれつき優れた判断力をもっています。アドバイスをしたり相談にのったりする仕事につくことを考えましょう。法務関係や堅実な商取引、法令順守に関連する仕事で頭角をあらわすかもしれません。

あなたの職務が何であれ、人が決断するのを助けましょう。あなたは他の人たちには見えない要素に気づくことができます。頼りになる相談相手としてすぐに必要とされるようになるでしょう。

物事を決断するまでに注意深い過程をたどることをまわりに説明しましょう。リスクを強調するのは、それをコントロールして減らすためです。〈慎重さ〉の資質は行動を躊躇し恐れることだと誤解されないようにしてください。

あなたは微妙な問題に関しても非常に注意深く考えるため信頼されます。この資質をデリケートな問題や対立をさばくことにも使いましょう。

あなたには、無謀なリスクをとるよりも、注意深く考えて決定に至る傾向があります。うますぎる話だと思ったときには、自分の直感を信じましょう。

変化のときには、あなたの意思決定が保守的であることは有利だ、と考えましょう。他の人たちにその利点を説明できるようにしておきましょう。

自分自身のことについてすぐに語らなければならないと感じる必要はありません。大切なことを話す前に人をよく観察しましょう。あなたは生まれつき友情をゆっくり育むタイプです。あなたの小さな良き友人の輪に誇りを持ちましょう。

〈指令性〉や〈自己確信〉〈活発性〉の高い人とパートナーを組みましょう。彼らと組めば、たくさんの適切な意思決定ができるでしょう。

決定を下す前の「考察」の段階で他の人たちがやみくもに計画を実行に移そうとしていたら、待ったをかけましょう。あなたの注意深さは皆が間違った方向に進むのを防ぎ、賢明な結論を導くための助けとなります。

すべての情報を手に入れて自分の立場を考え抜く機会を得るまでは、自分の意見を保留してよいのです。あなたは急激な変化に喜んで応じる人ではありません。あらゆる面でカバーできるように、起こりうる結果についてじっくり検討する傾向があります。慎重な人として、すぐに動き出したい衝動的なタイプの人の「ブレーキ役」を果たします。

## 質問

1. これらのアクション項目のうち、あなたの心に響くものはどれですか？実行する可能性が最も高いアクションをハイライトしてください。
2. どのような方法でアクションの実行を決意しますか？今後30日間に実行する独自のアクション項目を書き出してください。

---

## 目標志向

### アクション（行動）のアイデア：

目標を設定するときは、きちんとスケジュールを定めて進捗状況を確認できるようにしましょう。これにより、確実に進展しているかどうかを節目節目で客観的に判断することができます。

ひとりで独立してその役目を果たす職務を探しましょう。あなたは〈目標志向〉の資質を発揮して、ほとんど監督されなくても仕事を進めることができますでしょう。

チームメンバーとしてのあなたの最大の貢献は、他の人たちに目標を設定させることです。あなたは会議の終わりに決定事項を概観し、その実行時期や次にグループで集まる日時を決める役割を担います。

他の人たちは、あなたほど効率的に考え、行動し、話していません。注意してください。彼らの「まわり道」が、発見や喜びをもたらすこともあるのです。

仕事以外でも目標を設定しましょう。特に、仕事上の目標に集中しすぎていると思ったら、私生活でも何か目標を定めてください。それによって個人的な優先事項が高くなり、生活のバランスがとれるようになります。

任務に集中しているとき、あなたは時間を忘れてしまいます。どのくらい時間が経ったのかわからなくなってしまうのです。活動内容を表にしてスケジュールどおりに行うことで、すべての目標が達成され、優先順位が守られていることを確認しましょう。

役割が明確で主導権を握れるわずかな仕事に集中できるとき、あなたは最高の力を発揮します。あなたの総

合的なミッションと関係のないプロジェクトや業務は断ってもよいのです。そうすることで、あなたは最も重要な優先事項に労力を集中させることができます。他の人たちもそれを評価するでしょう。

自分の強い願望を書きとめるための時間をつくり、それらを頻繁に見返しましょう。自分の人生をより掌握していると思えるはずです。

職場では必ず、あなたの中期的な目標と短期的な目標を上司に伝えましょう。そうすることで上司は安心して、あなたが必要とする機会や可能性を与えることができます。

必ず量と質の両方を考慮して目標を定めましょう。それらに整合性があれば、〈目標志向〉の資質を使うことで堅実かつ長期にわたる成功が必ず得られます。

## 質問

1. これらのアクション項目のうち、あなたの心に響くものはどれですか？実行する可能性が最も高いアクションをハイライトしてください。
2. どのような方法でアクションの実行を決意しますか？今後30日間に実行する独自のアクション項目を書き出してください。

---

## 調和性

### アクション（行動）のアイデア：

〈調和性〉の資質を使って違う視点を持つ人たちとの交流の輪を広げましょう。専門的な知識が必要なときには彼らに頼りましょう。あなたは違う視点も広く受け入れるので多くのことを学ぶでしょう。

ふたりの人が議論していたら、彼らの考えをどう思うか、彼ら以外の人たちにも聞いてみましょう。会話に参加する人数を増やせば、すべての人が同意する部分を見つけやすくなります。こうして皆を結びつけることができます。

日常的に人と対立する職務は避けてください。たとえば、大量に勧誘の電話をしなくてはならないセールスや非常に競争的な職場での仕事は、あなたをイライラさせるか落ち込ませてしまうでしょう。

対立せずに軋轢を解決する技術を磨きましょう。そうした技術を身に付けておかないと、問題を解決しないで逃げるだけになってしまうかもしれません。それがあなたに受動的攻撃性行動（怒りを直接表現せず、逃げることや無言の拒否をすることで抵抗する行動）をとらせてしまう恐れがあります。

〈指令性〉や〈活発性〉の資質の高い人とパートナーを組みましょう。争いを解決するために行ったあらゆる努力がうまくいかなくても、あなたがそこから逃げ出さずに正面から対峙するのを彼らが助けてくれます。



参加者たちが自分の意見が本当に聞き入れられていると感じられる交流会やフォーラムを設けましょう。そうすることで人々はより意欲的にプロジェクトや活動にかかわるようになるでしょう。

あなたはすべての人に話す機会を与えることで調和をはかろうとします。しかし、人によってはそれがうまくいかず、調和をかき乱すこともあるということを覚えておいてください。たとえば、並外れた〈達成欲〉の持ち主は、それよりも決断を下して行動したいと渴望しているかもしれません。聞くことの重要性を簡潔かつ効果的に伝える方法を学びましょう。

調和を生み出そうとするあなたの努力を利用する人がいるかもしれません。このことを念頭に置いておきましょう。全員に話す機会があると、延々と自己弁護したり、目の前の課題とは関係ない高尚な議論を始めたりする人もいるかもしれません。こうしたときは遠慮せず割って入り、現実的な話に戻しましょう。人の話を聞くことと効率性のバランスが調和をはかるためのカギです。

議論するときは、理屈ではなく物事の実際的な側面を探るようにしましょう。人々が現実を理解するのを助けるのです。そこから合意の糸口が見えてきます。

あなたは違いを自然に受け入れます。優秀な専門家が入ってきたらすぐに席を譲ります。さらにはそれを一歩進めて、意見やアドバイスを聞くために、より優秀な専門家を招き入れましょう。

## 質問

1. これらのアクション項目のうち、あなたの心に響くものはどれですか？実行する可能性が最も高いアクションをハイライトしてください。
2. どのような方法でアクションの実行を決意しますか？今後30日間に実行する独自のアクション項目を書き出してください。

## セクションIII: 達成

上位5つの資質を共有する他者の実際の引用を読んで、達成できそうな兆候を見出してください。

原点思考 次のようになります。

アダム・Y(ソフトウェア・デザイナー)「よく部下に『ヴュジャ・デは避けよう』って言うんだ。彼らは『それ間違っていない? デジャ・ヴュ(既視感)じゃない?』と言う。だから私は言うんだ。『違う。ヴュジャ・デとは、見慣れたものをあたかも初めて見ているかのような感覚を表した造語で、過去の間違いを繰り返すのにとりつかれていることだ。それは避けなければいけない。過去を振り返って過ちの原因を知り、二度と起こさないようにするんだ』って。当然のように聞こえるかもしれないけれど、ほとんどの人は過去を振り返ったり、それが当然だとは思ったりしない。そうして、また、ヴュジャ・デを繰り返すんだ」

ジェシー・K(メディア・アナリスト)「私には共感性がほとんどないので、その人がどんな感情を抱いているかを見抜いて人と接することはしません。代わりに、彼らの過去を通じてかかります。実際に、彼らがどこで育って、両親がどんな人で、大学で何を専攻したかなどがわかるまでは、その人を理解することができないのです」

グレッグ・H(経理マネジャー)「最近、オフィス全体の経理システムを新しくしたんです。これがうまくいった理由は私が彼らの過去に敬意を払ったからです。経理システムは、それをつくった人たちの血や汗、涙で構築されています。つまり、彼ら自身なのです。彼らはそれを自分と同一視しています。だから、もし私が入っていった何気なく『これを変えます』と言うのは、『あなたの赤ちゃんを預かります』と言うのと同じくらいのことなのです。私はこうした結びつきや歴史に敬意を払わなくてはなりませんでした。でなければすぐに拒否されたでしょう」

最上志向 次のようになります。

ギャビン・T(客室乗務員)「エアロビクスのインストラクターを10年やっていたんですが、生徒たちには必ず自分の身体の好きな部分に着目するように指導してきました。皆、誰しも変えたい部分や違って見せたい部分があるものだけど、そこに着目するのは何の得にもなりません。悪循環に陥ります。だから『いいかい、そうする必要はないんだ。代わりに自分の好きな部分に着目しよう。そうすれば力がみなぎって気分もよくなるよ』ってしてきました」

エミー・T(雑誌編集者)「ひどい記事を手直しかつことほど嫌いなことはないわ。ライターにはっきり意図を伝えたのに完全に見当違いの記事が出てくると、コメントを書く気にもなれないの。彼女につき返して、『初めからやり直して』って言いたくなる。逆に、もうほとんど完璧で洗練させるだけの編集は大好き。ここをもっと適切な言葉に変えて、ここをちょっとだけ削ると突然すばらしいものに化けるのよ」

マーシャル・G(マーケティング担当重役)「私は目標を定めて皆で一緒に前進するチーム・スピリットを築き上げるのが得意です。しかし、戦略的な思考は得意ではありません。上司は私のことをよくわかっています。彼とはかなり長いあいだ一緒に働いてきましたから。彼は戦略的役割を担う人を他に見つけ、私がチーム・ビルディングの役割にもっと集中できるようにしてくれました。こんなふうに考えてくれる上司を持って本当に幸せで



す。私が何を得意としていて何を不得意としているかを上司がわかっていると安心していただけるし、もっと早く仕事を片付けようという気になります。不得意な仕事は与えられませんからね」

### 慎重さ 次のようになります。

ディック・H(映画プロデューサー)「私の行動のすべては変数を減らすことにある。変数が少なくなれば、リスクも低くなる。監督と交渉するときは、いつもすぐに比較的小さい問題を片付けることから始めるんだ。小さな問題が片付くと気分がよくなる。集中できる。会話をコントロールすることができるようになるんだ」

デビー・M(プロジェクト・マネジャー)「私は現実的です。同僚が素晴らしいアイデアをとうとうとまくし立てっていると、私は『それはどういうふうを実現させるの？ このグループやあのグループにどうやって受け入れてもらうの？』と質問をします。難癖をつけているというネガティブで言い過ぎですが、起こりうる事象を予測してどのくらいリスクがあるかを測っているのです。私の質問のおかげで皆、よりよい意思決定ができると思います」

ジェイミー・B(サービス業従業員)「私はそれほど几帳面ではありませんが、必ず行っていることのひとつにダブルチェックがあります。非常に責任ある立場にいるから、あるいは職務的に求められているから、それをしていくわけではありません。安心を得るために行っています。人間関係や結果に至るプロセスなど、あらゆることに危険が潜んでいるため、足もとがしっかりとしていることを把握する必要があります」

ブライアン・B(教育行政官)「私はいま、学校の安全計画をまとめています。何度も会議に出席し、8つの委員会が進行しています。学区単位の評価委員会もありますが、私はまだ基本モデルに満足していません。上司が『いつ計画を見られる？』と言うので『まだです。まだ満足していません』と言ったら、『えー、ブライアン、完璧じゃなくてもいいのよ。ただ計画が必要なの』と言っていました。でも彼女は私の好きなようにやらせてくれました。いま私が注意を払っていることが後で大きな意味を持つことを彼女はわかっているからです。この前段階で一度決まったらそれで終わりです。後で修正の必要はありません」

### 目標志向 次のようになります。

ニック・H(コンピューター会社重役)「私にとって効率的であることはとても重要です。私はゴルフを2時間半でラウンドするタイプの人間で、エレクトロニック・データ・システムズに勤務していたときは、部署ごとにそれぞれ15分で査定できるように一連の質問を用意していました。創設者のロス・ペローは私のことを『歯医者』と呼んでいました。15分単位の会議に1日中、出たり入ったりしていたからです」

ブラッド・F(セールス幹部)「ムダな時間やムダな動きをなくすために、私はいつも優先順位をつけて、目標までの最も効率的な達成経路を見つけようとしています。たとえば、サービス部門に連絡する必要がある要件を持った顧客からよく電話を受けるのですが、彼らから電話があるたびにサービス部門に連絡して、その日の優先事項を中断するようなことはしません。その日の終わりに、すべての要件をまとめた連絡を一度だけして終わらせます」

マイク・L(理事)「私は、物事を大きな見通しのなかに位置づけて進めていきます。皆そのやり方に驚きます。他の人たちが何かにはまっていたり、見通しの甘さからくる障害にぶつかったりしていても、私はそれをひよいと

飛び越えて目標を設定し直し、前進させるのです」

ドリアン・L(主婦)「私はただ核心をつくのが好きなんです。会話でも仕事でも、夫と買い物しているときでもそうです。夫はいろいろと試すのが好きでそれを楽しんでいますが、私はひとつ試着してそれが気に入り、ものすごく高いわけではなかったら買ってしまいます。目標をねらい定めた買い物の仕方なんです」

調和性 次のようになります。

ジェーン・C(ベネディクト会修道女)「私は人が好きです。調整力が高いので簡単に人とかかわることができます。私は容器に注がれる水みたいなものです。だから滅多にイライラしません」

チャック・M(教師)「クラスのなかで対立があるのは好きではありません。けれども、それをすぐに止めようとする代わりに成り行きを見守ることを覚えました。教えはじめたばかりのころは、誰かがネガティブなことを言ったら、『なんでそんなことを言わなければいけないんだ?』と考えてすぐに取り除こうとしたでしょう。でもいまは、クラスの誰か他の子の意見を聞いてみます。そうすることで皆が同じ話題でもいろいろ違った見方ができるようになります」

トム・P(技術者)「いまでもよく覚えているんだけど、10歳か11歳のころ同級生が議論を始めたんだ。なぜかわからないけど、僕はその真ん中に割って入って、共通項を見つけなければいけない気分になったんだ。僕は調停人だったんだよ」

## 質問

1. 友人や同僚と話をして、目標を達成するために自分の才能をどのように活用したかを尋ねます。
2. あなたは目標を達成するために自分の才能をどのように活用しますか？